

<http://www.minamih.net/>



11・10・22(土)
南NEWS NO42

寺子屋合宿

松田さんが喜んでますよ

南八王子Jrユース1年の袖野太一君が次のように書いています。

“今回の寺子屋ができたのは松田さんのおかげだと思っています。……松田さんやコーチの皆さんの気持ちを裏切らないように精一杯練習や試合をGAMBARIりたいです。松田さんやコーチの皆さんに恩返しできるようにGAMBARIます”

Jrユースの監督だった松田さんが亡くなって今日で4ヶ月です。もうという気持ちとまだという気持ちがあります。

松田さんの遺志を継いで今年も合宿は充実したものになりました。太一君やみんなの言葉を松田さんはきっと喜んでますよ。練習の後、御殿峠にあるお墓に行って報告してきます。
矢上

Jrユース1年 船津 泰聖

僕たちは9月10日～11日に寺子屋合宿をしました。

この寺子屋合宿では、セミナーハウスという宿泊所に1泊しました。この合宿、1年生ほぼ全員がそろって泊まるのは初めてで、文化大からランニングで行くというのも初めてでした。そのため、初めはどんな合宿になるのか不安なときもありました。また、体調がくずれないかも不安でした。

合宿当日、9時に文化大Gに集合しました。文化大では4対4等の練習をして、昼食をとってから午後練習をしました。

15時30分、ランニングにてセミナーハウスに移動しました。その距離は思っていた以上に長く、走るのはきつく、歩いたりもしていました。でも、無事にセミナーハウスに全員が着くことができて良かったです。

この宿泊所の部屋は、螺旋階段のようになった会談の周りに一つ一つのベッドがあり、とてもおもしろい部屋でした。また、その部屋が二つあり、AとBで分かれて部屋を使いました。

次に入浴です。僕たちの入浴時にはとても時間が押していて、あまりゆっくり入ることができませんでした。しかし、入浴前に夕食を食べていたので良かったです。夕食はとても豪華で、ぼくには少し多いくらいの量でした。でも、とても美味しかったです。

そして、19時から寺子屋で、矢上先生といろいろなことを学びました。それは、「どうして学校に来て勉強するのか」から始まって、漢字のこと、「三間」というのを学び、「サッカーの4つの力」というのを学びました。ところが発表などはあまりできませんでした。でも、とてもいい時間でした。

次の日の7時30分に朝食を終えました。朝食もバランスのとれた食事でもとても美味しかったです。

そして、部活の試合のため、僕は早退しました。本当はこの後の松田杯チャンピオンズカップをやりたかったです。



なぜ学校に来て学ぶの？

僕は、この寺子屋合宿で、矢上先生やコーチ達、あるいは南八の仲間達などにたくさんのお話を学びました。とても感謝しています。

来年もこの合宿があると思うので、次は審判のことをしっかりと学び、審判ができるようになりたいと思っています。この2日間、ありがとうございました。



矢上先生の講義を聴いて

Jrユース1年 渋谷 匠

僕は合宿で矢上先生の話をお聴きしました。中でも、「サッカーの4つの力」が印象に残りました。それは、状況判断する力、選択する力、実行する力、反省し、フィードバックする力です。どれも大事なことでと思います。

なので、試合のときにはこの4つの力を信じてチャレンジしていきたいです。そしてもし失敗してしまったとしても、反省して次に生かせるようにしたいです。

矢上先生の話をお聴いてすごくためになりました。また講義をしてほしいです。

みんなよく集中していたね

合宿で学んだこと

Jrユース1年 大里 厚仁

僕はこの合宿で漢字について学びました。その漢字から“人とのコミュニケーション”そして“サッカーの戦術”というように学んでいきました。

最初、赤ちゃんは“ヒト”で成長するにつれて“人”になり、“人間”になり、だんだん協力することを覚えていくんだなあと思いました。

そしてこのこととサッカーがどう結びつくのかというと、コーチングをしたり、アシストをしたり、互いに助け合うスポーツがサッカーということですね。

言葉では分かっていたけれど、本当にこのことを理解していなければ勝てないんだなあと思いました。

これからはこのことを生かしてサッカーをより楽しく続けていきたいです。

合宿

Jrユース1年 若松 秀将

今回の合宿では寺子屋やマラソンなどたくさんのお話がありました。僕は前にあった合宿に参加できなかったのもとても楽しみでした。

夜には寺子屋がありました。どんなことをやるのかなと思っていたら、「どうして学校に来て勉強するのか」ということについて学びました。僕は（そう言えば何で勉強しているのかな）と思いました。

“生まれたときはヒトか人か”，ヒトから人，そして人間になるまでの優しい漢字，“三間”怖い漢字などを習いました。

そして最後に勉強する理由，“サッカーの四つの力”を習いました。勉強する理由の“三つの力”と“サッカーの四つの力”を身につけられたらすごいなあと思いました。

今回の合宿は、あまり寝られなかったりして、少しつらかったけど、とても楽しかったです。来年の合宿も楽しいといいなあと思います。

市民体育大会(3年)の赤チーム試合結果 2011.10.10(月) 狭間グラウンド

○めあての達成

<チームのめあて>

- 1) アプローチのスピードを速くする。
- 2) 技を使って相手にぶつけないドリブル。
- 3) 声を出す。
- 4) 決してあきらめないサッカー

<達成度>

前後半ともにアプローチ、相手にぶつけないドリブル、声を出すといっためあてのサッカーが見られませんでした。

○コーチ所見

<南八王子 vs UNO-X>結果: 1-0 (前半:1-0、後半0-0) 得点 清水君

前半4分矢野君からのゴールキックが、相手最終バックの頭を超えたボールに清水君が追いつきそのままシュートで得点でした。

次のシルクロードとの試合では、自分たちのめあてを達成できるようよい試合展開を期待しています。

b y 岩田 知コーチ

市民体育大会(3年)の白チーム試合結果

2011.10.10(月) 秋葉台小学校

<チームのめあて>

- 1) アプローチのスピードを速くする。
- 2) 技を使って相手にぶつけないドリブル。
- 3) 声を出す。

<達成度>

前半はアプローチのスピードも速く、技もV字、ダブルタッチ、ターン、ステップオーバー、スクリーン等、選手一人ひとりが意識していました。しかし、後半に入ると技がほとんどでなくなり、ドリブルをしても相手にぶつけてしまい、アプローチのスピードも落ちてしまいました。

○コーチ所見 (記入者: 能登)

<南八王子 vs みなみ野-1>

結果: 0-5 (前半:0-2、後半0-3)

キックオフ開始から南のメンバーは積極的にドリブルをし、相手にボールをぶつけないように、V字、ダブルタッチ、ターン、ステップオーバー、スクリーン等色々な技をチャレンジしていました。また、ボールを持った相手選手にも早いアプローチを皆が意識していました。

しかし、開始2分に相手にドリブルで突破されると、ゴール前でパスをつながれて失点。11分にも敵コーナキックから失点。前半の途中で敵のボールをカットした岩田君が早いドリブルで敵ペナルティエリアに侵入しましたが、敵ディフェンスに阻まれ残念ながらシュートまではいけませんでした。

後半に入ると南メンバーの動きが段々鈍くなっていき、前半はじめの勢いがなくなっていました。ドリブルをしても技が出せず相手にぶつけてしまい、なかなか相手ゴールに迫ることができませんでした。また、アプローチのスピードも落ち、相手に自由にボールを蹴らせてしまい、結局後半は3失点してしまいました。後半終了間際に、最後の力を振り絞って吉田君が左サイドからドリブルで攻め上がり、

渾身のシュートを打つも枠をとらえられず、そのまま試合終了。結局得点することはできませんでした。

今回の試合で白チームとして出た課題としては以下の通りです。

- ・ドリブルの技が少ないため敵にぶつけてしまう。
- ・アプローチが遅いため敵に自由にボールを蹴らせてしまう。
- ・スペースが見えていないため敵の多い方にドリブルしてしまう。
- ・声が出ていない。

良かった点としては、敵のドリブルを必死で止めた選手に対して仲間が声をかけるシーンがありました。これはとても大切なことで、仲間を思いやる気持ちがとても感じられました。

今回の試合は残念ながら負けてしまいましたが、次戦は良い結果が残せるよう、ガンバって練習しましょう！

b y 能登コーチ

市民体育祭4年生の結果

2011年10月10日 第4小学校

○予選リーグ

会場は練習スペースが芝生であり、アップに制約があることから集合時間を早め練習を行い試合に臨みました。6年生相手にミニゲームで汗を流し、その後シュート練習を行いました。会場には1時間前に到着したのですが試合時間が早まっており、25分早いキックオフとなりました。

○試合のテーマ: ファーストタッチ 声だし アプローチ

南八王子1-2白百合 (前半1-2) 得点者 工藤君

試合開始からベンチも含め気持ち高くゲームに入れました。相手シュートもGK気仙君の好セーブにより、前半中ほどまでは相手得点を許しません。そんな7分にはコーナーキックを工藤君がゴール前で合せ先制点を取りました。気を良くしたところですが、2分後に相手ドリブルを止められずシュートされ失点。14分にはミドルシュートを決められました。

後半はMFに入った五島君のドリブル突破、永末君のワンツー突破、工藤君カウンター攻撃などゴールに迫り、シュートを打ったのですが決まらずタイムアップとなりました。

テーマのファーストタッチは向上しつつあり、ベンチからの声だしコーチングも的を得たものでした。

b y 小松コーチ

南浦和招待4年生

11月3日には、4年生の南浦和招待があります。

3試合できると思います。どんな技を使って何人抜けるか、コーチング、パス&ムーブがどれだけできるか、アジリティのアップがどれだけできるか、自分のめあて・チームのめあての達成をめざしてGAMBAってきてください。

南のアンパンマン

